

OB戦とラグビー部OB総会を開催

4月29日(祝) 於・六甲高校及び神戸大学 六甲台食堂

4月29日(祝) 於・六甲台グラウンド・食堂

① 例年どおり、9時30分キックオフでOB戦が執り行われた。今年度は神戸大学・改修工事の為、六甲台グラウンドが使用できず、隣接する六甲高校グラウンドを借用して熱戦が繰り広げられた。OBの参加者が少なかったけれども、現役選手は、Bリーグに復帰した達成感と、また、前々日に大阪市大に勝利した勢いでもってゲームでは、随所に素晴らしいプレーが見られた。特に、新入部員が60分間フルタイムに頑張っ

ていたのが、非常に頼もしく感じられた。
② 引き続き、12時過ぎから昨年末に新築された食堂において、神戸大学ラグビー部の定例総会が35名を超えるOB会員出席のもと、挙行された。上程議案は昨年度の会計報告、今年度の予算などについて討議され、原案どおり可決された。

③ 恒例のOBと現役との懇親会を同食堂で開催された。会長・子安武氏(S29卒)が要用の為、余儀なく欠席されたが、前会長・太田奎吾氏(S27卒)が代わって挨拶された。次いで、監督・山口秀夫氏(S36卒)から昨年度のCリーグ優勝に至る戦績の総括と今年度の指導方針説明があった。さらに飛弾コーチに加え、今年度からバックスコーチを委嘱された出向井氏(明治大、神戸製鋼OB)の紹介があり、同コーチから指導に対する熱い決意表明があった。同コーチは理事・多々見道雄氏(S35卒)の教え子でもある。

④ 現役からは、金田主将が力強く今年度の抱負を披瀝した。今年度は、Bリーグでの活躍と地区対抗での優勝が大いに期待できうる表明であった。最後に新入部員の紹介があり、全員で「商神」を合唱し、締め括りとした。

平成14年度「決算報告」

〈収入の部〉 (H.14.4.1～H15.3.31) (単位:円)

項目	予算	実績
1. 前年度繰越	287,144	287,144
2. 会費	2,400,000	2,069,930
3. その他	50,000	554,893
収入計	2,737,144	2,911,967

〈支出の部〉

項目	予算	実績
1. クラブチーム運営費	160,000	202,437
2. 会報作成費	270,000	265,455
3. 自動振込手数料等	50,000	52,845
4. 協会費	30,000	
5. 現役補助	1,200,000	1,300,000
6. トレーナー費補助	100,000	
7. 三商大補助	150,000	150,000
8. 総会運営費	100,000	66,000
9. 監督費	350,000	350,000
10. 東京支部運営費	30,000	11,540
11. 会議費	0	-5,005
12. 雑費	20,000	
13. 名簿作成費		339,260
14. 次期繰越	277,144	179,435
合計	2,737,144	2,911,967

《次期繰越金 明細》

UFJ銀行	965
三井住友銀行	95,612
郵便局(通帳)	180
郵便局(年会費)	29,570
郵便局(75周年寄付)	
現金	53,108
繰越金合計	179,435

会計担当: 岡田 功 (S62卒)

会計監査: 森内 敏晴 (S56卒)

平成15年度「予算」

〈収入の部〉 (H.15.4.1～H16.3.31) (単位:円)

項目	予算	備考
1. 前年度繰越	179,435	
2. 会費	2,200,000	1万円/口
3. 寄付		
4. その他	50,000	寄付、雑収入
収入計	2,429,435	

〈支出の部〉

項目	予算	備考
1. クラブチーム運営費	180,000	事務局費用・慶弔
2. 会報作成費	270,000	凌霜ラグー印刷費
3. 自動振込手数料等	50,000	振込費用、自動引落とし費用
4. 協会費	30,000	
5. 現役補助	1,000,000	新人勧誘費・トレーナー費含む
6. 地区対抗補助	200,000	名古屋遠征
7. 三商大補助	50,000	関西開催
8. 総会運営費	70,000	会食費等
9. 監督費	450,000	試合交通費・打合せ会場費等
10. 東京支部運営費	15,000	幹事会、総会費用等
11. 会議費	0	
12. 雑費	0	
13. 次期繰越	114,435	
合計	2,429,435	

春 シーズンの回顧

ープレシーズンを振り返ってー

監督 山口 秀夫 (S36卒)

春シーズンは6月29日の神戸工専戦を最後に一週間の試験休みに入り、7月7日から夏練習を開始しております。

春の戦績はホームページ等で報告されてる通りですので繰り返しません。三商大戦を取ったこと、近国体準決勝で京大を下したこと等、一応の成果はあったものの、摂南大/関大/花園大/大教大戦等での大敗に見る通り、残念ながらBリーグで上位を狙う力は未だ付いておりません。これ等の試合を通じての反省点は順不同で

- 1) 秋は体格的に劣勢の試合ばかりと思われるが全体的にその劣勢を補うべき筋力とスピードの強化がまだまだ不足であり、特に上位校には1:1で力又はスピードでやられる場面が多すぎた。

これらの強化は一朝一夕には行かぬが、弛まず、目的意識を持って練習させて行く積もりです。

- 2) 選手層の薄さ、特にフォワードは少し怪我人が出るとガタ落ちの状態なので、林(3年)、真壁/井上(2年)大羽/中居(1年)等を特訓し、底上げするとともに大化けを期待したいと思います。

Bリーグでは試合数が進むとともに怪我人が出ることは避けられませんが、どうしても強化が必要な部分です。

- 3) バックス特にSO及びCTBのスピード不足。Bリーグ上位との対戦ではスピードのある攻防が不可欠なので学年及び実績のみには捉われずスピードがありコンタクトに強いプレイヤーを中心にチームを構成して行く所存です。

- 4) キック力不足とキッキングゲームの拙劣さ。これは練習さえすれば確実に上達が見込める部分なので注力する積もりです。

- 5) タテに前へ低く徹底が未だし、特に低いプレーが未熟ですのでコーチングでも継続して力を入れて貰っております。斯様に不足のところばかりですが、反面、それだけ強化出来る余地が大きい訳ですので、失望することのない弛まぬ練習が出来るよう指導して行く所存です。

プレー選択の面は別にして、強化には特効薬は無いと思っておりますので、やった方が勝ちの精神で行きたいと思っております。

菅平での夏合宿は8月14~18日の5日間、プレーヤー39名、マネージャー5名及び監督/コーチ3名合計47名が参加して行きます。旅館側の都合で5日しか取れませんでしたので、全日練習試合になる予定で、関東対抗戦2部のチームを中心に最低1日2試合は組むつもりですので、OB諸兄には指導鞭撻に多数ご来

駕頂くようお願い致します。

旧三商大定期戦・優勝

主務 貴志 泰正

市大戦

4月27日(日) 三商戦 V S 大阪市立大学

場所: JR西日本神戸総合グラウンド 13:00K.O.

【試合結果】

○神戸大学 V S ●大阪市立大学

前半(17 — 0)

後半(19 — 14)

合計(26 — 14)

【メンバー】

<1>岩崎(3) <2>高橋(2) <3>林(3) <4>田口(3)
 <5>門田(4) <6>寺井(3) <7>松浦(3) <8>服部(3)
 <9>松井(2) <10>藤井(3) <11>高野(3) <12>植村(2)
 <13>金田(4) <14>藤永(2) <15>山崎(2) <16>上田(5)
 <17>真壁(2) <18>平林(3) <19>石田(4) <20>松本(3)
 <21>貴志(3) <22>安岡(3)

交代

前半10分 ⑤→⑩ 後半0分 ⑪→⑰

後半16分 ⑭→⑳ 後半18分 ⑬→⑯

後半27分 ⑫→㉒ 後半37分 ③→⑱

(内容)

キックオフ後、しばらくは市大のペース。ボールを支配されるが、粘り強いディフェンスで徐々にペースをつかみ、敵陣深く攻め込んだところから⑫が抜け出し先制のトライ。その後もモールから左へ抜け出した②がトライ。IPGを加え、前半を17-0で折り返す。

しかし、後半開始後しばらくは再び市大ペースで先にトライを許す。神大も⑮が大きくゲインしてトライを返すが、すぐさま市大の⑭に独走され、トライを奪われる。その後、しばらく膠着状態が続くも、我慢強く攻め続け、敵陣での相手ボールスクラムからボールを奪い最後は⑨がトライ。さらに敵陣深くでのこぼれ球にすばやい反応を見せ1トライを追加して試合終了。市大に久々に雪辱を果たすことができた。

一橋大戦

5月5日(月)(祝) 三商戦 V S 一橋大学

場所: 神戸ユニバー補助G 12:00K.O.

レフリー 榎本さん 天候 快晴

【試合結果】

○神戸大学 V S ●一橋大学

前半(5 — 22)

後半(31 — 7)

合計(36 — 29)

【メンバー】

<1>岩崎(3) <2>高橋(2) <3>林(3) <4>田口(3)
 <5>真壁(2) <6>門田(4) <7>中居(1) <8>服部(3)
 <9>松井(2) <10>藤井(3) <11>高野(3) <12>植村(2)
 <13>金田(4) <14>安岡(3) <15>山崎(2) <16>上田(5)
 <17>平林(3) <18>石田(4) <19>松本(3) <20>貴志(3)
 <21>藤永(2) <22>山本(5)

【内容】

市大が一橋に26—21で勝利したことから、それ以上に差をつけて勝つことが望まれた試合であったが、開始早々モールでトライを奪われる。神大もすぐにトライを返すが、ペースをつかめず自陣深くのラインアウトから相手FWにトライを許し、その後もペナルティーからキックで深く攻め込まれラインアウトからのモールでトライというパターンで2トライを追加され、前半は5—22。後半⑩からの敵陣奥へのキックを⑫がうまく処理してトライ。⑮のトライで追い上げ、自陣から再び⑮が抜け出し⑪→⑨とつないでトライ。ついに逆転に成功。しかし、すぐに一橋にトライを奪われ再び逆転を許す。しかし、その後も我慢強く攻め、敵陣前のペナルティーから⑧がうまく体を切り返してトライ。この時点で29—29。そして、ロスタイムに⑭からパスを受けた⑮がトライ。結局36—29と苦しいながらも何とか勝利を手にした。負けている時間が長かったが、プレーしていた選手にもベンチにもいつか逆転できるという余裕があったように感じられた。前半に11個ものペナルティーを犯し、その結果苦戦を強いられることとなったのは大きな反省材料であった。

第41回近畿地区国立大学体育大会・準優勝

—決勝戦で大阪教育大学に完敗—

主務 貴志 泰正

今年度は、シード校の京都大学、大阪教育大に次いで2回戦より出場した神戸大学は、和歌山大学に快勝し(38—0)、3回戦では、京都大学を(19—17)で辛勝し、6月8日決勝戦に臨んだ。

来年度から国立大学の法人化に伴ない、今後、この大会は形式を変更して存続されるだろうが、過去5回優勝経験のある神戸大学にあっては有終の美を飾るべく決勝戦に挑んだ。しかし乍ら大阪教育大の大型FWにラックを支配され、完敗した。

今秋、関西大学Bリーグで再戦する相手校ゆえ、現役には更なる精進が期待される結果となった。試合スコアは次のとおり。

和歌山大戦

5月18日(日) 近国2回戦 VS 和歌山大学
 場所：神戸商船大学G 30分×2 天候：曇

【試合結果】

○神戸大学 VS ●和歌山大学

前半(19 — 0)

後半(19 — 0)

合計(38 — 0)

【メンバー】

<1>岩崎(3) <2>平林(3) <3>高橋(2) <4>田口(3)
 <5>真壁(2) <6>門田(4) <7>大羽(1) <8>服部(3)
 <9>石田(4) <10>松本(3) <11>高野(3) <12>金田(4)
 <13>木下(1) <14>山崎(2) <15>安岡(3) <16>上田(5)
 <17>井上(2) <18>中居(1) <19>松井(2) <20>桐生(1)
 <21>藤永(2) <22>山本(5)

交代

②→⑬、⑨→⑲、⑮→⑳、⑥→⑱、⑫→㉑

【内容】

前半3分、敵陣ゴール前における相手ペナルティーより③が速攻、中央左にトライ。18分、敵陣ゴール前左におけるラインアウトよりモールを形成。そのまま押し込み再び③がトライ。28分、相手のモールから神大がボールを奪い返し、⑨→⑩→③→①とつないでトライ。

後半4分、敵陣ゴール前左におけるラインアウトよりモールを形成。③が押さえてトライ。22分、敵陣マイボールスクラムよりこぼれた球を拾ってラックにし、⑲→⑩→⑪とつないでトライ。31分、敵陣ゴール前スクラムより⑧がサイド攻撃、モールとなり、最後は⑦が押さえてトライ。

試合前の目標どおり、相手を完封できたのはよかったが、ボール支配率のわりには得点が少なかったように感じられた。

京都大戦

6月1日(日) 近国準決勝 VS 京都大学

場所：商船大学G 天候 曇後晴れ

【試合結果】

○神戸大学 VS ●京都大学

前半(5 — 5)

後半(14 — 12)

合計(19 — 17)

【メンバー】

<1>岩崎(3) <2>高橋(2) <3>上田(5) <4>林(3)
 <5>真壁(2) <6>寺井(3) <7>松浦(3) <8>服部(3)
 <9>石田(4) <10>松本(3) <11>高野(3) <12>金田(4)
 <13>桐生(1) <14>山本(5) <15>山崎(2) <16>大羽(1)
 <17>門田(4) <18>中居(1) <19>松井(2) <20>藤井(3)
 <21>木下(1) <22>藤永(2)

交代

⑨→⑲、⑭→㉑、㉑→㉒、⑤→⑬

【内容】

試合開始直後、自陣10m付近のラックから京大

ボックスに展開しトライ。いきなり先制を許す。前半14分、敵陣ゴール前におけるラックより、⑨→⑩→③とつなぎ、トライ。同点に追いつき、前半を5-5で折り返す。後半5分、京大がボックスに展開しトライを奪われ、逆転を許す。10分、敵陣における相手ペナルティーより⑨が速攻し、トライ。12-12と再び同点に追いつく。

しかし14分、キックのカウンター攻撃でボールをつながれトライを許し、再び逆転される。この時点で12-17。20分、敵陣マイボールスクラムからの二次攻撃で⑩→⑥→⑨とつなぎトライ。⑮のゴールも決まり19-17とついに逆転に成功。その後も、敵陣でプレーを続けノーサイド。久々に京大から勝利を挙げた。

大阪教育大学戦

6月8日(日) 近国決勝戦 VS 大阪教育大学

場所: 神戸商船大学G 14:00K.O.

天候: 晴れ

【試合結果】

●神戸大学 VS ○大阪教育大学

前半 (5 - 26)

後半 (0 - 36)

合計 (5 - 62)

【メンバー】

<1>岩崎俊(3) <2>高橋(2) <3>林(3) <4>大羽(1)
<5>門田(4) <6>寺井(3) <7>松浦(3) <8>服部(3)
<9>松井(2) <10>松本(3) <11>高野(3) <12>藤井(3)
<13>金田(4) <14>安岡(3) <15>山崎(2) <16>井上(2)
<17>真壁(2) <18>中居(1) <19>石田(4) <20>桐生(1)
<21>藤永(2) <22>岩崎孝(2)

交代

⑤→⑬、④→⑰、⑫→⑳、⑯→⑱、⑮→㉒、⑨→⑰

(内容)

開始1分、いきなりトライを許し、8分にもトライを奪われる。12分、敵陣ゴール前ラインアウトから、神大モールを形成。そのまま押し込み③がトライ。5-14とする。しかし、その後2トライを許し、前半を終わって5-26。後半も大教大ペース。2分、4分とトライを許す。その後、しばらく膠着状態が続くも23分にトライを許してから、試合終了までに3トライを追加される。戦術以前に、個人のフィットネス、コンタクトで劣っていたと反省させられた試合となった。

残念ながら、久々の優勝はならず、今年の近国は準優勝に終わった。

全国地区対抗大学ラグビー大会の概要

毎年、正月の2, 4, 6日の3日間に名古屋瑞穂ラグビー場で開催される「もうひとつ」の大学選手権大会である。出場校は、北は北海道、南は沖縄から全国8地区の予選を勝ち上がったチームが出場する。

歴史は、全国大学選手権より長く、来年で53年を数える。過去には、関東学院大や帝京大、流通経済大も出場経験がある。リーグ戦、対抗戦へのステップと考えられ、多くの大学がトップリーグへと巣立っていった。しかし、優勝しても全国大学選手権に繋がらないのと知名度が圧倒的に劣るため、また、開催グラウンドが瑞穂ラグビー場である事から決勝戦でさえ、ここ数年観衆も300人程度であった。

今後の全国地区対抗大学ラグビー大会

近年は、武蔵工大や順天堂大のように地区対抗を目指すチームも増え、瑞穂を目指す地区予選も活発化してきた。それは、昨年7月、突然、日本ラグビーフットボール協会の発表により、日本選手権に代わるラグビー・ジャパニックカップ(仮称)の出場枠のひとつに全大6校と共に、地区対抗の優勝チームに参加枠が与えられたからである。

また、ジャパニックカップへのシステムは流動的な状態ですが、地区対抗は大会形式が大幅に見直される見通しである。新聞などの情報によれば、現在8チーム、3日間で行なわれている大会が12チーム、4日間へと拡大される。増枠の4チームには医歯薬系大学と大学クラブチームに参加枠が与えられそうな模様である。

近年の両大会から予想すると、弘前大医学部、神戸大医学部 或いは、明大MRC、立命館グラスルーツなどが滑り込みそうな戦力図である。なお、2003年度の大会から、決勝戦は1月の成人の日に、同時に新設されるスーパーリーグの前座試合として予定されている。会場は今迄の瑞穂から、秩父宮、若しくは、国立競技場の使用が検討されている。観客数の少なさに悩まされ続けていた、此の大会も知名度上昇と共に、大勢の観客が見込まれ、出場選手のモチベーションも高まる事が期待される。

今年、出場する神戸大学の活躍と新しい大会形式での初優勝。ジャパニックカップへの出場が期待される。

神戸大学 選手名

部 長 瀧川 好夫(経済学部教授)

監 督 山口 秀夫(S36卒)

コーチ 飛弾 誠(神鋼OB)

コーチ 出向井 豊(神鋼OB)

氏名	回	ポジション	学部	出身校
ペイテン・ルーク	M2	FB	経営	セントジョセフ
上田 佑希	5	PRO/LO	工	鶴 丸
山本 紘司	5	WTB/FB	法	大手前
◎金田 芳典	4	CTB	法	北 野
○石田 晃三	4	SH	農	明 星
○門田 渉	4	FL	工	六 甲
足立 崇	3	LO	法	茨 木
岩崎 俊次	3	PRO	工	北 野
☆貴志 泰正	3	CTB/WTB	工	天王寺
小松 肇	3	WTB	経済	東大寺
高野 翔	3	WTB	理	高 津
田口慎太郎	3	LO	発達	済々黌
寺井 直哉	3	FL	工	茨 木
服部 修治	3	No.8/PRO	工	兵 庫
△林 将大	3	PRO/LO	経済	宝塚北
平林 徹也	3	FL	理	四條畷
藤井 一也	3	SO/CTB	工	北 稜
松浦 紘史	3	FL	経営	膳 所
松本 大輔	3	SO/CTB	医	天王寺
安岡 稔朗	3	WTB/FB	農	明石高専
井上 裕貴	2	LO/PRO	法	六 甲
岩崎孝太郎	2	SO/FB	国文	茨 木
植村 浩気	2	CTB	発達	北 野
高橋 俊亮	2	HO	工	高 津
藤永 桂資	2	WTB	国文	四條畷
真壁 茂希	2	LO	経営	千 里
松井 志郎	2	SH	経営	修猷館
山崎 祐	2	WTB/FB	国文	六 甲
衛藤 健	1	FL	文	市 岡
大羽 康允	1	FL/LO	経営	千 草
亀井 岬	1	HO	経営	大手前
木下 裕介	1	CTB	経営	膳 所
桐生 宗明	1	CTB/WTB	経営	茨 木
辻子 昌尚	1	WTB	経営	千 里
中居 敏紀	1	HO/FL	法	茨 木
中宮邦久人	1	LO	経営	兵 庫
樋口 大知	1	CTB	発達	旭
古市 裕也	1	SH	国文	神 戸
森 宗太	1	WTB	発達	大阪桐蔭
仙波 愛弓	3	マネージャー	工	小林聖心
高木 良	3	マネージャー	文	八 頭
永田 万結	3	マネージャー	医	鈴 鹿
榊原加奈子	1	マネージャー	国文	金沢二水
前田 由香	1	マネージャー	国文	坂 出

◎主将、○副将、☆主務、△副務を示す。

今 年 の 抱 負 ①



主将 金田 芳典

昨年度はCリーグ全勝、Bリーグ復帰を果たしました。今年はBリーグの強豪チームを倒しての上位進出及び全国地区対抗大会優勝を目標に掲げ、部員一同日々精進しております。

シーズン開始から早や4ヶ月、昨年度からの部員一人一人の意識改革の成果が現れてきているように感じます。Bリーグで戦っていくためにはどうすればよいかを学年に関係なく、各々が考え、実践できるようになってきました。

先日の近畿地区国立大学体育大会決勝では大阪教育大学に完敗という不本意な結果に終わってしまいました。しかし、これを糧に今以上の努力をしようという練習に取り組んでいます。基本プレーの徹底は勿論のこと、特にフィットネスとコンタクトをBリーグで通用するものにしていくため、監督、コーチの適切な指導を得ようと考えております。

今年、阪神タイガースが見違えるような強さを他球団に見せ付けていますが、同ポジションにおける熾烈なレギュラー争いこそが日々異なったヒーローを誕生させているのです。これにならい、同ポジション内での競争意識が個人のレベルアップ、強いチームのレベルアップのつながることを今まで以上に部員の一人一人が深く認識してほしいと思います。

これらを1月に最良の結果として出しますので、これからも皆様のご支援、ご声援のほどよろしくお願いいたします。

今 年 の 抱 負 ②



副将 石田 晃三（BKリーダー）

昨シーズン入替戦に勝利し、今年はBリーグでプレーできる訳ですが、4回生、3回生は一昨年のBリーグでの悔やしさを忘れていません。Bリーグの上位を狙うためには個人それぞれが高い意識で練習に取り組み、チーム一丸となって試合に臨むことが必要です。BKとしても新しいDFシステムを導入して整備し攻撃を継続できるように日々取り組んでいます。そして秋にはOBの方々に感動を与えられる試合ができる素晴らしいチームになれるように選手、マネージャー全員で頑張りますので今シーズンも引き続きご支援の方よろしくお願いいたします。

今 年 の 抱 負 ③



副将 門田 渉 (FWリーダー)

FWに求められる最も重要な事は、セットプレイの安定とポイント周辺での仕事をきちんとしていくことだと思っています。全員がそれらをきっちりとできるようになり、まとまりのある動きをできるようになる、その上で個人個人の長所が出せていければ素晴らしいFWになると思っています。

Bリーグでの好成績、そして冬の全国地区対抗大会の優勝を目指して頑張っていきますので、応援よろしくお願いします。

今 年 の 抱 負 ④

マネージャー 仙波 愛弓 (3年生)

マネージャー最高学年となった今年は、クラブ全体を見渡して仕事ができるよう頑張っていきたいと思っています。

マネージャー 高木 良 (3年生)

マネージャーとして、部員が最高のコンディションでプレーできるよう、しっかりサポートしていきたいと思っています。

マネージャー 永田 万結 (3年生)

保健学科ということで週末しかクラブには行けませんが、今年も自分の出来る限り部員のサポートをしていきたいと思っています。

マネージャー 榊原加奈子 (1年生)

仕事はまだまだ慣れないことが多いですが、楽しくやっています。これからも頑張りたいと思っています。

マネージャー 前田 由香 (1年生)

部員さん達のためになるよう、慣れないことも多いけれど、頑張っていきたいと思っています。

平 成 15 年 度 夏 合 宿 日 程

期間 平成15年8月14日～18日
但し、13日朝、六甲台を出発
18日夕、菅平を出発
場所 長野県小県郡真田町菅平高原
リゾートハイランド美やざき
電話 0268 (74) 2082

夏合宿を訪ね、現役選手に対して
激励をお願いします。

神戸商船大学との合同練習を開催

神戸商船大学は、今年10月に神戸大学に統合され、第11番目の学部として新しく海事科学部(定員1学年200名)としてスタートします。

これに伴ない体育会ラグビー部も統合され、部員の増加、戦力アップとなり、Bリーグでの活躍が大いに期待されております。

去る6月21日(土)には、商船大学・深江グラウンドにおいて神戸大学と初めての合同練習が開催されました。

課外活動施設整備計画・第一次案

現在、神戸商船大学の統合により、課外活動施設整備計画が見直されております。

第一次案の概要は、現・六甲台グラウンドは、主として野球場機能を持つグラウンドとして位置付け、現在、発達科学部グラウンドを使用している準硬式野球部も六甲グラウンドに集中化するものとしている。

他方、深江キャンパスのグラウンドを陸上競技場として整備し、現在、六甲台グラウンドを使用するラグビー部、サッカー部は移転するものとする案が出てきております。しかし乍ら、これから更に検討されるもので、未だ正式な決定ではありませんが、一大関心事です。

会費納入お願い

年会費 10,000円

- 三井住友銀行 天満橋支店
普通預金 No.9 5 7 9 7 8 凌霜ラガークラブ
- UFJ銀行 大阪駅前支店
普通預金 No.2 7 5 5 7 凌霜ラガークラブ
- 郵便局 0 0 9 6 0 - 4 - 3 0 2 1 5 2 凌霜ラガークラブ

神戸大学ラグビー部OB会の

ホームページによろこそ！

神戸大学ラグビー部OB会では、ホームページを開設しています。

いろいろの情報が掲載されています。

パソコンのお持ちのOBの方は、是非、アプローチしてください。

HP address : <http://www2.odn.ne.jp/kobeurfob>

E-Mail 活用してOB相互の連絡を！

OBの会員の方で、e-mail address を取得されている方は、神戸大学ラグビー部OB会事務局の下記アドレスに大至急ご連絡ください。

神戸大学ラグビー部事務局

理事 吉川 邦英 氏 (S51卒)

〒542-0083

大阪市中央区東心斎橋2-1-1

タカラベルモント(株) 内

TEL & FAX. 06-6213-5948

e-mail address: kobe-u-rfc-ob@par.odn.ne.jp